

(新)通信指令センター運用開始について

昨年6月から新消防庁舎に整備を進めてまいりました、通信指令センターの運用を7月3日 水曜日 午前8時30分から開始します。

1. 通信指令センターの主な機能

①119番を受付する指令台を2台から3台に増やし、受付能力の向上を図ります。

②【Live(ライブ)119】

・スマートフォンから119番通報する場合、カメラ機能を使って送信された救急や災害現場のリアルタイム映像を指令課職員が確認することで、正確な情報を把握することができるシステムです。(別添資料参照)

・本システムの導入は、県内では宇都宮市消防局に次いで2番目となる。

③指揮支援システムドローン型】8月1日から運用開始を予定

・ドローンに装着した映像送信装置により、人が立ち入れない現場、あるいは広範囲におよぶ災害現場において、上空から撮影した映像を通信指令センターや現場の活動隊、さらに危機管理課に送信し、情報を共有することができるシステムです。

※②・③は新たに導入されるものです。

2. 通信指令センターの整備概要（庁舎2階）

・高機能消防指令センター総合整備事業費 703,142千円

・床面積

通信指令センター 95.62㎡

事務室 38.25㎡

機械室 68.38㎡

3. 報道関係者見学説明会

令和6年7月5日(金) 午前10時00分から60分程度

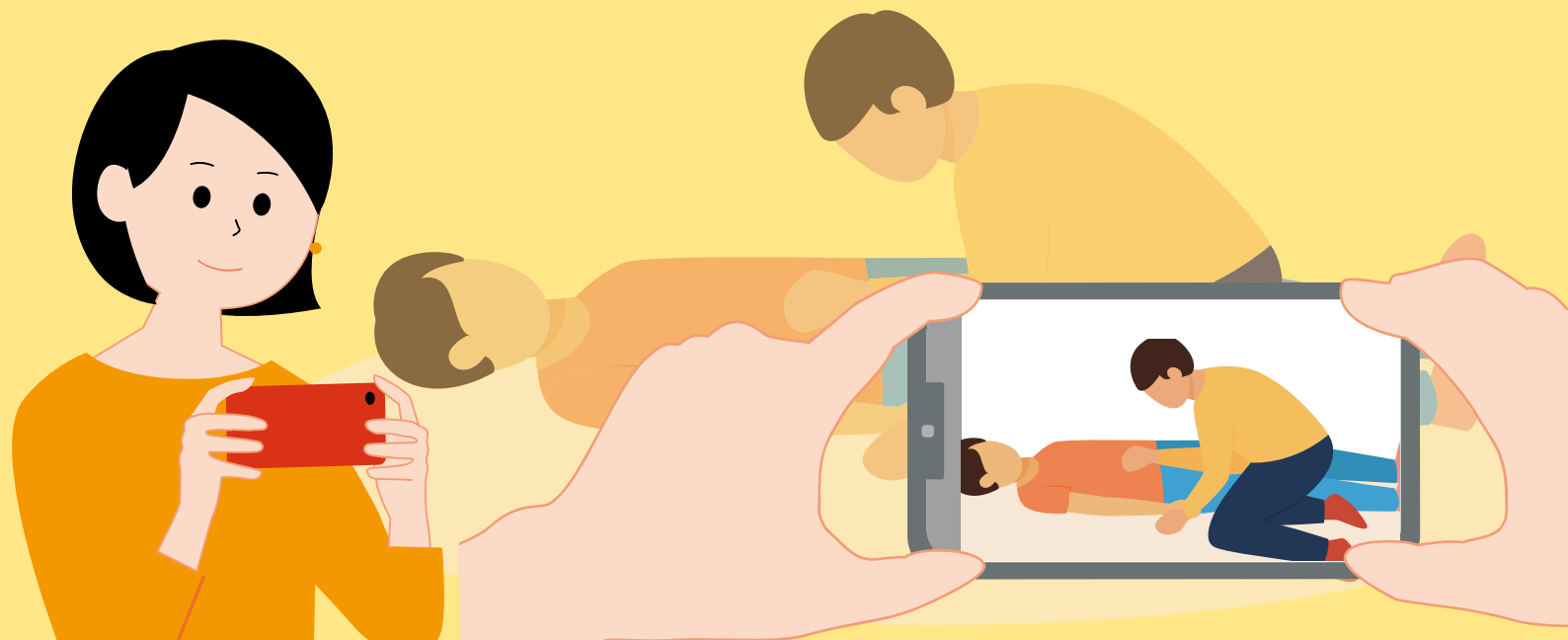
駐車場については、職員が庁舎東側でご案内します。



新通信指令センター全景

— 映像通報システム — ライブ **Live119**

映像通報システム Live119 は、現場と消防をリアルタイム映像でつなぐシステムです。



撮影している映像が、消防へ伝送されます



事前にアプリ等をダウンロードいただく必要はありません。
迅速な消防・救急活動に繋げるために、ご協力をよろしくお願いいたします。

くわしくは裏面またはホームページをご覧ください

スマートフォンからの119番通報で、消防が必要と判断したときには、安全確認を行い通報者へ映像送信の協力を依頼します。

1

Live119 を開始する前に、**電話の音声**を**スピーカー音**に切り替えます。



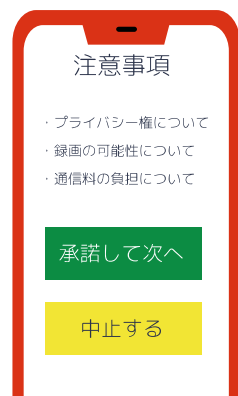
2

消防から受信したショートメッセージを開き、URL へアクセスすると Live119 が起動します。



3

撮影前に注意事項を確認し、問題なければ承諾して先へ進みます。



4

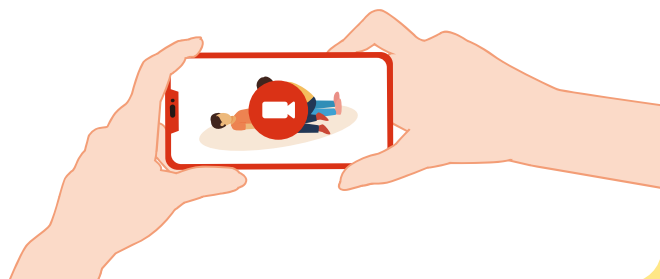
マイクやカメラ、位置情報の確認が表示されたら「許可」を押して先へ進みます。



マイク・カメラで「許可しない」を選択すると Live119 の利用はできません。

5

ボリュームを上げた後、スマートフォンを横向きにします。ビデオカメラボタンが表示されたら、タップして撮影を開始します。



6

撮影している映像が、消防に伝送されます。

